



NPO 法人 京都観光文化を考える会

都草だより

第14号
 発行人：坂本孝志
 編集人：西野嘉一
 発行所：京都市上京区
 下立売通新町西入
 京都府庁旧本館2階
 電話：075-451-8146

◆京の六地藏巡り



お地藏さんへの祈願が叶って、8月23日は晴れ。会員34人、一般参加11人合わせて45人もの参加を得て、定刻の10時に貸切バスで京都駅八条口を出発。六地藏大善寺に到着後、お地藏さんに合掌して家内安全などのご利益を願う。次いで、塔婆(経木)に戒名や先祖代々の霊などを書いてもらい水回向する。最後に、寺ごとに異なる色のお幡を買う。ちなみに大善寺のお地藏さんは、六地藏巡りの根本地藏といい、十世紀初め頃の製作で面貌などに古様を



とどめる(重文)。以下、時計回りに鳥羽浄禅寺、桂地藏寺、常盤源光寺、鞍馬口上善寺を訪ね、同じようにお参りをする。午後三時半過ぎ、四ノ宮徳林庵に到着。結願を迎え、これまでの罪障が消えて無病息災が叶えられることを願う。

ご参加の皆様、暑い中長時間にわたり、お疲れさまでした。皆様にお地藏さんのご加護がありますように。南無地藏大菩薩、南無地藏大菩薩、南無地藏大菩薩。(会員 吉見誠一郎)

平成 24 年度 新理事就任の挨拶



この度、都草の理事という大役を仰せつかりました芦田です。簡単な自己紹介をさせていただきます。現在は伏見区淀の納所で、家内との二人暮らしです。男女二人の子供は既に世帯を持ち、孫も三人になりました。早いもので伏見暮らしも約20年が経ち、その前の東京生活が約10年、それ以前は生まれ育った銚町近くに30年間住んでおりました。退職した現在は、「都草の活動」と「京都アスニーの案内ボランティア」をしています。「京都大好き人間」の一人として今後も京都の色々なものに興味を持ち、又おもてなしの心を大切にしながら公私ともども好奇心旺盛に頑張っていく所存です。なにぶん若輩もので、会員の皆さまにご迷惑をおかけする場合もあるかとは思いますが、一生懸命に取り組んでいきたいと思っております。今後とも皆さまのご指導ご鞭撻を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。(理事 芦田喜雄)



深澤誠と申します。財務を担当する事になりました。よろしくお願ひいたします。昔からの京都ファンではありましたが、京都検定は、自分が京都をよく知らない事を改めて思い知るいいきっかけになりました。それだけに、歴史探訪会、研究発表会、美化活動等がとても新鮮に感じられ、「都草凄いな」とずっと思っています。今回理事就任に当たっては、多少なりとも恩返しという気持ちで頑張りたいと思っております。微力ですが少しでもお役にたてれば嬉しいです。行事等でお目にかかる機会がありましたらお声をかけて下さい。ご一緒するのを楽しみにしております。(理事 深澤 誠)

◆◆ 会員の紹介 ◆◆

「豊園学区界限めぐり～町の中の京の良さを感じて～」



小生は現在豊園学区内に住んでおり、この学区の年寿クラブの役員を担当しております。豊園学区は北は四条通、東は柳馬場通、南は松原通、西は烏丸通です。これまで、ウォーキング、鑑賞会等実施してきましたが、小生としては何か物足りなさを感じておりました。「京都の良さ」を生涯の研究テーマとして進めて行くうちに、京都のど真ん中の地域にこそ町衆が作りあげた町があり、これを知る事で「京都の良さ」を感じることが出来るのではないかと思いました。この学区内の各町に直接訪問して生の声を聴き、これをパンフレット化しました。そして年寿クラブの人達と、20ポイントをめぐる「豊園学区界限めぐり」を6月20日実施しました。なんと当日70名の参加があり、3班に分けツアーを実施しました。集合場所である学区内真ん中の佛光寺や平等寺、大行寺では各住職の説明、悪王子社や稲荷神社では、町内の長老が案内するなど合計13ポイントをめぐりました。所要時間はなんと3時間。参加者70歳代後半の人達も落伍者なく無事にゴールの佛光寺お茶所に着きました。最後は全員で準備された昼食を食べ、当学区の良さを感じて予定のスケジュールを終了しました。

(会員 木村哲夫)

◆◆ 会員の紹介 ◆◆

「祇園祭山鉾ガイドを体験して」



7月13日、梅雨の暑い一日でした。熱中症予防に飲み物も用意し、朝9時に烏丸京都ホテルに集合です。関西方面からの6人と岡山からの1人で合計7人でスタートしました。最初の長刀鉾では、会所前に白塗りのお稚児さんが白馬にまたがり八坂神社に社参するところでした。めったに見られない場面に遭遇し私達はしばし見とれていました。続いて函谷鉾、142年ぶりの唐櫃巡行で今年話題の大船鉾、船鉾、綾傘鉾、菊水鉾、霰天神山、南観音山、放下鉾、蟻螂山と十ヶ所余りを2時間程でめぐりました。お客様に飲み物だけはしっかり勧めながら最後までお付き合い頂きました。拙い説明にもかかわらず、「話を聞いて祭りの魅力を知る事が出来て良かったです。」という言葉もいただきうれしく思いました。まだまだ言い残したこともありましたが「後の祭」となりました。ボランティアとして社会参加できたことを幸せに感じた一日でした。

(会員 蓑輪怜子)

◆都草が市町村・地域自治功労者<団体の部>で表彰される！！◆

平成24年6月19日に、京都府開庁記念日記念式典が京都府立府民ホールにて開催され、都草が市町村・地域自治功労者<団体の部>として表彰を受けました。これは都草の日ごろの地道な努力が認められたものだと思います。ご活躍いただいた皆様に敬意を表するとともに謹んでご報告申し上げます。

(理事長 坂本孝志)

—— 以下に表彰状の全文をご紹介します。——

貴団体は地域活動を通じて、地域力の向上に取り組まれ、人と人がつながる温かい社会づくりに尽くされました。その功績は誠に顕著でありますので、京都府開庁記念日に当たりこれを表彰します。

京都府知事 山田啓二